

今までやったことの無いものをやってみよう！

「また、『陽だまりの自主企画で昨年まで川柳を募集していたのですが、陽だまりのスペースが比較的的空いているのが、夏場と冬場なので今回『夏の自主企画』として『化けねこ横丁』を初めて企画しています。夏だったらホラーみたいなものもいいんじゃない？という話になって、ホラーも取り入れた企画でお子さんたちにも楽しんでいただける企画になったらいいなと思っています。冗談で話し合っている中でこんなことやってみようかな？なんて話になって(笑)『横

丁』っていう雰囲気が好きなので、飲み屋街に入ってドアを開けたり、郵便受けを開けてみると、『うわっ』と『驚くような仕掛けを作ろう』と売っている物があつたらいいなと思います。お店が連なっている雰囲気も出せたらいいですね。展示は期間中常設してあって、野外映画の日だけ猫をモチーフとした雑貨を作っている作家さんのお店が出る予定になっていて展示販売も予定しています」と楽しそうに話してくれました。

「青森県八戸市出身の吉沢さんは、『こんなに小美玉のために、こんなことをしよう』という人がこんなにいたんだなって思います。関わっているようになって、えっ！住民劇団があるんだ！とか驚くことが多いです。せっかく小美玉に住むようになったんだから関わっていきたいと思います。特技やスキルがある訳じゃないのでお手伝いしかできないのですが、自分のできる範囲でやっていけたらいいなと思います。みのぐれに来るたびにこんな人にいるんだなと驚

吉沢さんに陽だまり隊に入ったきっかけを聞いてみると、「小美玉市が主催しているセミナーにできる機会があつて、そこで以前みのぐれの職員だった中本さんや、コントレ(焼き菓子)の山本さんも参加していて、そこから繋がりがあって陽だまり隊の池田さんと出会い、『やってみない？』と声をかけてもらって入りました。陽だまり隊に入って半年以上経つかない？陽だまり隊の人たちがやることを見ながらお手伝いをしていきます」と話してくれました。

「八月は肝だめし(笑)。ちょっとびっくりして、ヒヤッとしてドキッとする。そして楽しめるような仕掛けを用意しておきますので親子で来てもらえたらいいですね。ドキッとして、ヒヤッとした後は飲み物片手にお店で買い物をして楽しんでもらえたらいいなと思います」と笑顔で話してくれました。

陽だまり横丁とは・・・みのぐれ光のホワイエで行われている常設展示企画。一ヶ月間の展示期間で様々な展示をしている。陽だまり隊はそれを企画・運営するプロジェクトチームで、「いつ来ても何かやっている」「ぶらっと寄って楽しめる」をモットーに活動している。

(藤田 佐知子)



陽だまり隊 メンバー

よしぎわ くみこ
吉沢 久美子さん

「夏といえば肝試し！親子で楽しめるドキッとした仕掛けを用意してます」と語る吉沢さん。

みの~れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.144

紫陽花の花が似合う梅雨の季節になりました。色鮮やかなバラの花も私たちの目を楽しませてくれますね。雨が続いて晴れて欲しいときは『てるてる坊主』にお願いしてみようか？のっぺらぼうで軒先につるして晴れたらお礼に目・鼻・口を書いて頭からお酒をかけてあげるといいそうです。憂鬱な雨の日も楽しくなるかも・・・今回は陽だまり隊のメンバーで小美玉市三箇地区にお住いの吉沢久美子さん取材します。